

# 令和4年度 いじめ防止標語コンクール

## 入賞作品介绍

子どもたちの「いじめをなくそう」という決意が伝わってくる作品ばかりです。



ともだちと みんなでなかよく たのしいね

山王小学校 一年 吉田 鈴彩

いじめない みんなのえがお いっぱいに

北厨川小学校 二年 竹花 凜

あだなよび「ニヤニヤ」わらうのそれいじめ

北松園小学校 三年 米島 樺音

いじめはね WA(和・輪)をこわす げんいんだ

上田小学校 四年 倉本 明佳

勇氣出し その一言で いじめゼロ

山王小学校 五年 山田 佐貴

気づいてる? ゲームじゃなくて いじめだと

桜城小学校 六年 朝賀 梨那子

勇氣出し 手をさしのべる大切さ

君でもなれる 誰かのヒーロー

下橋中学校 三年 熊谷 文希

やるな! させるな! 見過ごすな!

みんなが笑顔で過ごせる学校へ

仙北中学校 二年 高師 琉衣

このコンクールは、児童生徒が標語の作成に取り組むことで、いじめをなくす強い気持ちや、人を思いやる心、いたわる心を培うことをねらいとして実施しています。



たすけあい なかよくしよう ともだちと

河北小学校 一年 工藤 琉愛

いじめなし みんなえがおで うれしいな

仙北小学校 二年 藤村 陽仁

この気もち やっている人には 分からない

北厨川小学校 三年 若生 沙良

いじめをね したら友達 なくなる

津志田小学校 四年 中村 悠

友達の気持ち、まわりの視線、それを知った家族の気持ち、そして、自分がさらわれていくこと。いじめている人は、まだ、知らない。

津志田小学校 五年 前川 詩

悪意はない それでも相手は いやなんです

東松園小学校 六年 吉田 光

「だれか」じゃない 「あなた」しか助けられない 未来がある

下橋中学校 一年 伊藤 蒼乃

いじめられる人がいるけど その人は幸せになるために生まれてきた

見前中学校 一年 山口 陽依

今年度の応募総数は、小学校は三三九作品、中学校は一〇四作品でした。応募いただいた児童生徒、御協力いただいた先生方に心より感謝いたします。

あとがき



▼早いもので、令和4年度が間もなく終わろうとしています。新型コロナウイルス感染症対策も、全国的に大きな転換期にきています。▼少しずつ日常が戻ってくる一方で、新型コロナウイルスを機に一気に進んだ「IGAS」スクール構想は、感染症の状況に関係なく、さらに前へ進んでいます。▼教育研究所では、昨年度から、研究発表大会をはじめ、様々なところから「デジタル化」を進めてきました。今年度は、研究紀要を「紙」から「デジタル」へ変えています。▼「写真をカラーで見ることが出来る」「小さい部分も自在に拡大できる」など、デジタルの良さがある一方、紙の良さもたくさんあります。▼次年度以降も、デジタル教科書の活用など、デジタル化は進んでいきますが、この「所報こずかた」は、「紙の良さ」を生かして、次年度も発行してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。